
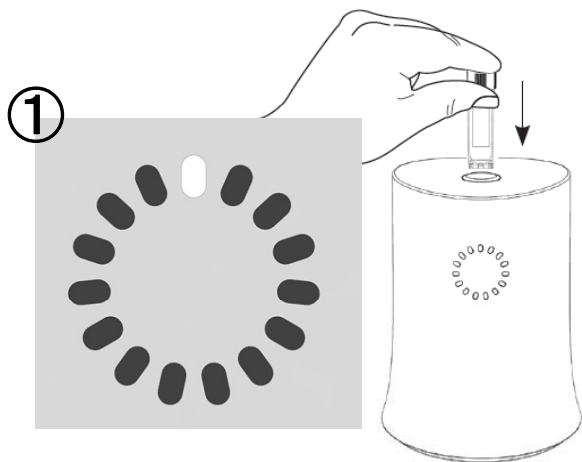


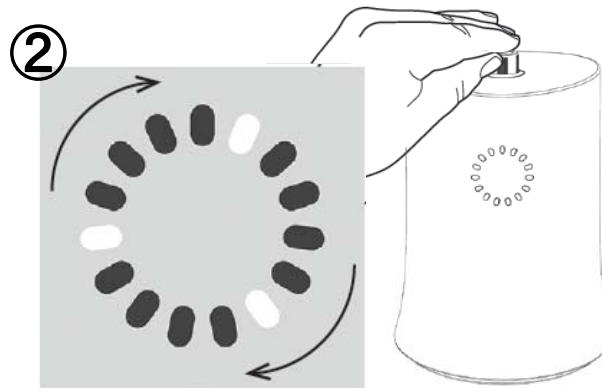
ThawSTAR クイックスタートガイド

背面電源をONした後、装置のウォームアップに3-5分位かかります。

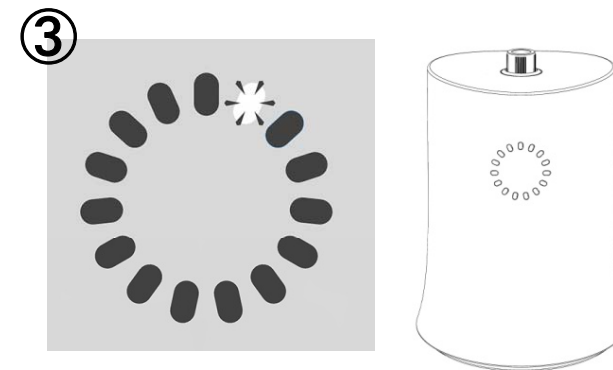
 **ワケンビーテック株式会社**



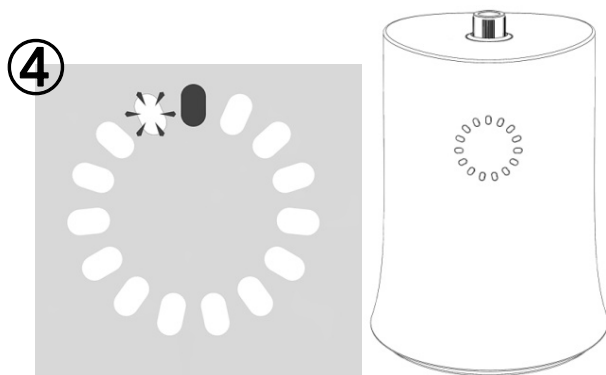
①ウォームアップが終わると、「準備」状態になります。装置上部の差し込み口に、しっかりキャップが閉められた-70℃以下で保存された1.8-2.0mLサイズの凍結チューブ(凍結液量1mL)を挿します。



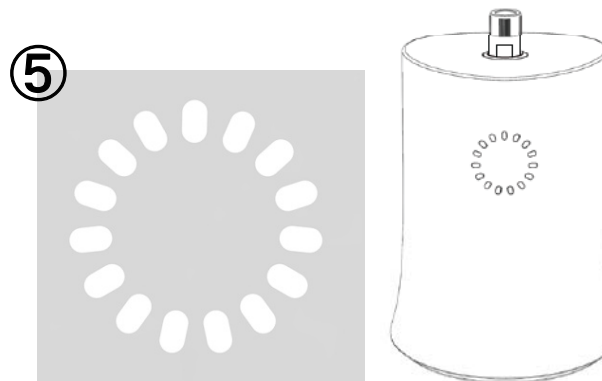
②カチッと音がするまで、チューブを穏やかに差し込みます。少しバネの反発がありますが、セットされると、カチとした音と共に固定された感触があります。チューブの温度測定が開始され、LED点灯が回転します。



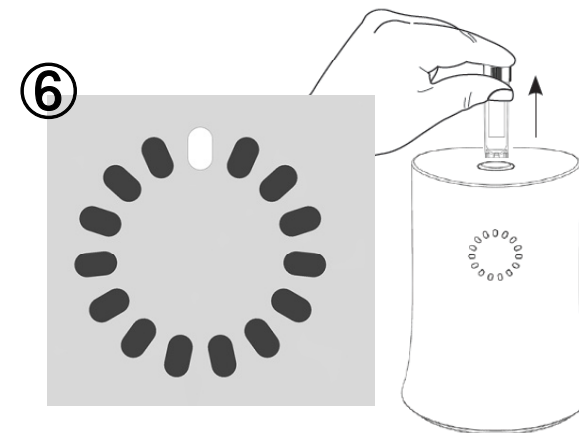
③チューブの温度測定が完了し(LEDの回転が終わる)、解凍のプログラムが決められ、解凍が開始されます。解凍中はLED点灯が1つずつ増えていきます。



④解凍はおおよそ1.5分で行われ、終了10秒前から、音によるカウントダウンが始まります。



⑤解凍操作が終了すると、差し込まれていたチューブが1cmほどポップアップします。



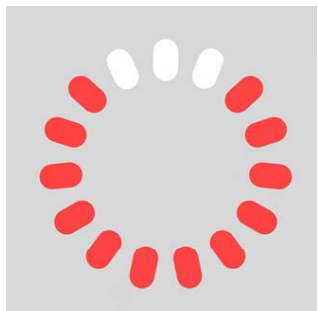
⑥速やかにチューブを取り出して下さい。(10秒以上放置しておくともアラームが鳴ります) 取り出したチューブは、凍結液内部の氷が無くなるまで穏やかに振り混ぜ、液体の温度を均一にします。

ThawSTAR エラーコードガイド



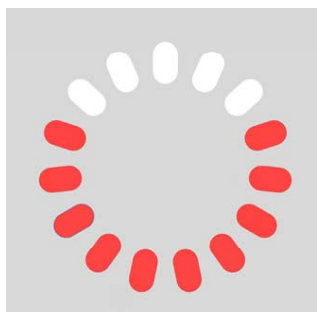
エラーコード：L2
ウォームアップの失敗、
または装置のヒートシ
ステムの故障です。

解決法
電源ケーブルを点検して下さい。
電源ケーブルが、しっかり接続されて
いない可能性があります。
電源をOFFにして、ケーブルの接続を
確認して、再度電源をONにして下さい。



エラーコード：L5
装置が相変化(固体か
ら液体への変化)を認
識していません。

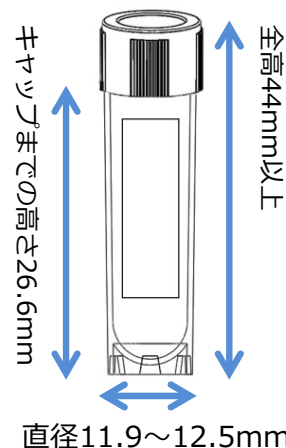
解決法
解凍サイクル終了後、チューブをとり
出して、チューブ内の液量を確認して
下さい。最適な液量は1 mLです。
液量が少ないと、このエラーが出ます。



エラーコード：L3
チューブが温まりすぎ
か、すでに解凍されて
います。

または、チューブが
しっかり刺さっていま
せん。

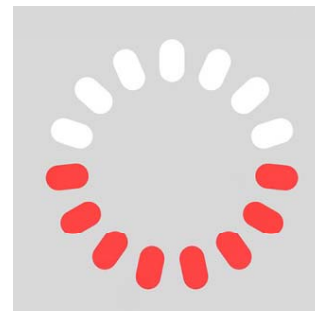
解決法
穏やかにチューブを取り出します。
電源を切り、装置を逆さまにして、
ゆっくり振って、内部にあるゴミを
落として下さい。
内部のヒーターに傷がない事を目視
で確認してください。
電源を入れ、再度凍結サンプルを
しっかり挿します。



対応チューブサイズ

ThawSTARで使用可能なチューブのサイズ
は左のとおりです。これを逸脱したサイズの
チューブ使用は、エラーの原因になります。

また、解凍を再現よく行なうには1 mLの液
量が最適です。これを逸脱した液量での使用
は、エラーの原因になります。



エラーコード：L7
解凍終了後にチューブが引っか
かっている。

エラーコード：L7
解凍後にチューブが15秒以上取
り出されていない。

解決法
チューブのキャップが外れないよう
に十分に気をつけて(ピンセット又
は指で)チューブを取り出します。

チューブを取り出してください。
装置は単音をならします。
チューブを取り出した後に、LEDの
一番上が点灯した状態になれば、次
の解凍に使えます。

エラーが解消されない場合やご不明な点がございましたら、弊社(TEL:072-749-5300)または販売代理店までご連絡ください。